

## 第2回 沖縄・辺野古の現場からの報告会のお知らせ

新年を迎えようとしています。デンマーク牧場では50年以上経過して老朽化が著しい牛舎の大改修と乳製品製造ライン一新の工事が進められています。皆様のお支えに感謝いたします。

一方、世界ではシリアの悲惨な状況それに伴う難民の問題、国内では沖縄の問題に心が痛みます。

そのような時、名護市に移住して、辺野古の浜の「座り込みテント村」を守り続け、沖縄全体の様子をも見てこられ、毎日「ヤマヒデの沖縄便り」(ブログ)を発信している山本英夫さんを、2015年11月5日にひきついて、来る2月2日(木)、デンマーク牧場にお迎えして、講演・討論会を開催します。

2016年7月10日参院選で、沖縄では、辺野古新基地や高江のヘリコプター着陸帯(ヘリパッド)建設に反対する伊波洋一氏が大差で勝利して、沖縄の民意が示されました。しかし何とその翌日早朝に、防衛局は2年間休止していた北部訓練場のヘリパッド工事のため資材搬入に着手しました。以来、政府は全国各地より、500名余りの機動隊を沖縄に派遣して、県民の抗議を押しつぶしてヘリパッド建設を強行しました。10月17日に沖縄平和運動センター議長の山城博治さんたちが逮捕され、2カ月以上不当に拘留されたままですが、この事実を全国新聞は報道しません。最高裁で沖縄県知事の弁論を聞かずに「辺野古 県敗訴」が言い渡されると報道された翌日12月13日21時過ぎ、アメリカ海兵隊のオスプレイが辺野古基地予定地近くの海岸に墜落、直後に別の一機も不具合を起し胴体着陸しました。単なる輸送機なのに超高額、搭載能力が低く戦闘時に役に立たない脆弱なオスプレイを、海兵隊と自衛隊だけが大切な機種として導入し、まさしくそのために、高江、辺野古、伊江島に無意味な基地建設に固執する日本とアメリカ政府に対して、神の介入・警告がなされていると直感しています。12月22日、翁長知事が、日米政府主催の「北部訓練場返還式典」の参加を拒否して、「欠陥機オスプレイ撤去を求める緊急抗議集会」に参加し、4200人の参集者と共に「辺野古新基地を造らせない!オスプレイ撤去を!」と決意表明しました。

「いよいよ新基地建設の工事が再開されます。同時に、対中脅威論を煽りながら、明文改憲の動きが刻まれていきます。私たちはこのまま安穏と大勢に流されていたら、どこにひきずりこまれていくのでしょうか。私たちは何に拘り、何を問い直していかなければならないのか、このことを軸に置きながら沖縄の現実の中から提起したいと思います。」と山本英夫さんから発信されています。

平日、しかも夜の「デンマーク牧場」ですが、どうぞ皆様で誘い合いながら、ご参集下さい。

日時: 2017年 2月 2日(木曜) 18時半より20時半頃まで

場所: デンマーク牧場 まきばの家

内容: 講演 「今、沖縄から問いかけてたいこと」

山本 英夫 氏 フォトグラファー(自然写真・報道写真)

### 討論会

#### 【山本英夫さんのプロフィール】

1951年東京生まれ、世田谷育ち。67年千葉県江戸川河口の干潟・野鳥の渡来生息地を守る運動から社会問題に首を突っ込み、同時期から写真を始める。89年5月に基地の島沖縄に通い始める。辺野古とのつきあいは、97年以來。04年の座わりこみから頻りに通う。11年以來、与那国島、石垣島、宮古島に通いだす。12年13年のオスプレイ導入阻止闘争の撮影を経て、13年10月名護市に居を移し、毎日「ヤマヒデの沖縄便り」(ブログ)を発信している。これまで写真展、スライド&トークなどで沖縄報告を行っている。

デンマーク牧場福祉会 こひつじ診療所 院長 武井 陽一

まきばの家 こどもの家 施設長 松田 正幸

浜松市憲法を守る会 代表委員 水戸 潔

問い合わせ先 こひつじ診療所 ☎ 0538-23-0660 まきばの家 ☎ 0538-23-0770